



## ごあいさつ

平素より当社ファンドをご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

アベノミクスと日銀の黒田総裁による異次元の金融緩和によって、日本は超デフレの時代から、正常なインフレの時代の入り口に立っています。ただ、残念ながら、20年以上続いたデフレーションの中で培われた私たちの考え方、行動に制約を受け、転換の必要性を感じているものの、そこから抜け出すことはなかなかできておりません。今こそ、賢明なる投資家として、大きな一歩を踏み出す時期であると考えています。

本来株式は、中長期では債券よりも高いリターンを生み出します。それは、株式市場を構成する企業経営者が、今日よりも明日は良くなると信じ、毎年より多くの利益を出せるように、必死に努力をしているからです。つまり、株式市場は正常なインフレの経済環境下であれば、常に上方へのバイアスが掛かっているということです。今次のアベノミクス・異次元の金融緩和は、長期のデフレからインフレのトレンドに入るきっかけをつくり出したという意味で、非常に大きな役割を果たしているわけです。

一方、20年以上におよぶデフレの中で、日本企業は、徹底したコスト削減を行い、200兆円以上の負債を返済し、世界的にも歴史的にも強い収益体質を構築しました。企業の為替への対応力は、かつて1ドル80円でも利益を出せる収益力を身につけた時に証明されております。つまり、日本企業の収益力・財務力は、グローバル企業との比較でも圧倒的優位性があるということです。

世界で最も信頼、尊敬されている投資家、ウォーレン・バフェット氏は、「人々が恐れているときにこそ、貪欲に株式に投資をするべきだ」ということを繰り返し言って、それを実践し成功を収めてきました。今こそ賢明なる投資家として、優れた経営者が経営する優良な企業に長期投資することが、大きなリターンを生み出す最善の策であるということ、皆様にあらためて申し上げたいと思います。今後とも多くの投資家の皆様の期待に応えるべく、一層精進、努力して参ります。

引き続き、当社ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

スパークス・アセット・マネジメント株式会社

代表取締役社長、CEO 阿部 修平

■ 最近5期の運用実績

				TOPIX( )			
	( )			( )			
9 (2013 4 26 )	11,289	0	56.6	1,541.47	46.6	94.8	2,193
10 (2014 4 28 )	12,264	0	8.6	1,571.48	1.9	92.9	1,861
11 (2015 4 27 )	17,342	300	43.9	2,233.09	42.1	97.0	2,018
12 (2016 4 26 )	16,565	0	4.5	1,960.73	12.2	95.7	1,807
13 (2017 4 26 )	18,160	300	11.4	2,212.58	12.8	97.3	1,639

( 1)

( 2)

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

			TOPIX( )		
	( )		( )		
( ) 2016 4 26	16,565		1,960.73		95.7
4	16,243	1.9	1,888.68	3.7	95.8
5	16,799	1.4	1,944.06	0.9	95.4
6	16,160	2.4	1,757.69	10.4	94.9
7	16,566	0.0	1,866.36	4.8	92.7
8	16,229	2.0	1,876.60	4.3	93.1
9	16,615	0.3	1,883.03	4.0	93.7
10	17,160	3.6	1,983.08	1.1	95.4
11	17,326	4.6	2,091.95	6.7	94.4
12	17,752	7.2	2,164.57	10.4	94.9
2017 1	17,987	8.6	2,169.23	10.6	94.9
2	17,879	7.9	2,189.71	11.7	94.3
3	18,171	9.7	2,176.87	11.0	95.3
( ) 2017 4 26	18,460	11.4	2,212.58	12.8	97.3

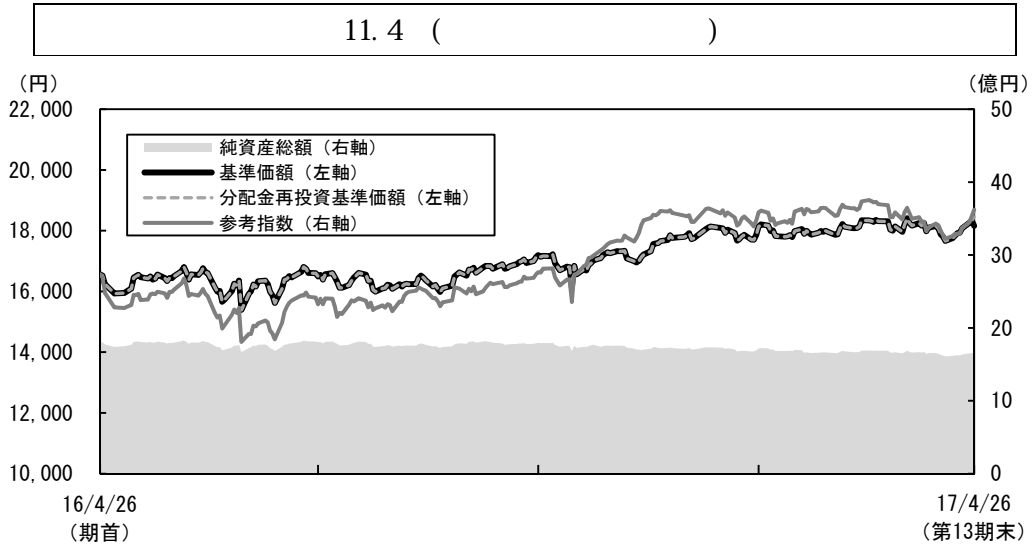
( 1)

( 2)

TOPIX( ) ( )

■ 運用経過

1) 基準価額等の推移 (2016年4月27日～2017年4月26日)



第13期首 : 16,565 円  
 第13期末 : 18,160 円(既払分配金300円)  
 騰落率 : 11.4%(分配金再投資ベース)

( )

TOPIX(

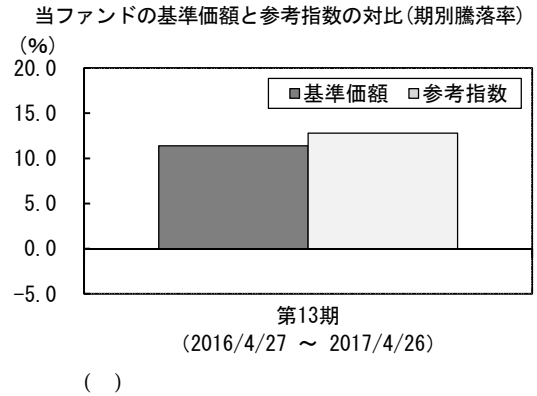
(2016 4 26 )

2) 基準価額の主な変動要因

( )

3) ベンチマークとの差異

TOPIX(



■ 投資環境

TOPIX( ) 12.8

2016 11

2017 1

■ ポートフォリオ

KDDI

KDDI

〔 組入上位10銘柄 〕

( 2016 4 26 )

	( )
1	5.3
2	4.8
3	4.3
4	3.4
5	3.4
6	3.3
7	3.2
8	3.1
9	3.0
10	2.9

( )



( 2017 4 26 )

	( )
1	7.0
2	5.2
3	4.8
4	4.3
5	4.2
6	3.5
7	3.4
8	3.3
9	3.2
10	3.1

( )

■ 今後の運用方針

( )

Governance)

ESG( Environment Social

ESG



■ 分配金

1 300 ( )

〔 分配原資の内訳 〕

1

	13 2016 4 27 2017 4 26
( )	300 ( 1.63 )
	300
	8,761

( 1)

( )

( 2)

0

( 3)

( )

( )

■ 1万口当たりの費用明細

	13		
	2016 4 27	2017 4 26	
(a)	347	2 032	(a) ×
( )	( 166)	( 0 972)	
( )	( 166)	( 0 972)	
( )	( 15)	( 0 088)	
(b)	13	0 076	(b) ÷
( )	( 13)	( 0 076)	
(c)	14	0 082	(c) ÷
( )	( 5)	( 0 029)	
( )	( 9)	( 0 053)	
( )	( 0)	( 0 000)	
	374	2 190	
17,074			

( 1) ( )

( 2)  
 ( 3) 1 100 3

■ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2016年4月27日から2017年4月26日まで)

	32,985	71,284	205,894
			462,352

( )

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

( )		1,624,044
( )		1,652,822
( )	( a ) ( b )	0.98

( ) (b)

■ 親投資信託における主要な売買銘柄 (2016年4月27日から2017年4月26日まで)

	6.5	62,081	9,550		1	62,425	62,425
	10.2	57,823	5,668		24.9	45,330	1,820
	4	51,310	12,827		4.1	40,167	9,797
	14.2	44,310	3,120		2.2	38,887	17,676
	4.7	43,787	9,316		13.4	37,669	2,811
	20.1	40,600	2,019		0.9	37,080	41,200
	8.9	29,097	3,269		14.3	35,710	2,497
	13.6	28,086	2,065		6.5	35,578	5,473
	3.6	19,901	5,528		12.2	35,557	2,914
	6.1	19,546	3,204		5.5	35,022	6,367

( )

■ 利害関係人との取引状況等 (2016年4月27日から2017年4月26日まで)

(1)

(2)

( )

■ 信託財産と委託会社との間の取引の状況 (2016年4月27日から2017年4月26日まで)

■ 委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券又は投資法人の投資証券の自己取得及び処分の状況 (2016年4月27日から2017年4月26日まで)

■ 組入資産の明細 (2017年4月26日現在)

	847,781	674,872	1,635,486

( )

■ 有価証券の貸付及び借入の状況 (2017年4月26日現在)

■ 投資信託財産の構成 (2017年4月26日現在)

	1,635,486	97.0
	50,998	3.0
	1,686,484	100.0

( )

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017 4 26 )

(A) 資 産	1,686,484,928 円
	48,990,308
( )	1,635,486,324
(B) 負 債	2,008,296
	46,997,650
	27,083,305
	2,008,296
	17,204,751
	134
	701,164
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	1,639,487,278
	902,776,844
	736,710,434
(D) 受 益 権 総 口 数	902,776,844 口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,160 円

■ 損益の状況

( 2016 4 27 2017 4 26 )

(A) 配 当 等 収 益	△	5,984 円
		5,984
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益		206,310,799
		224,838,826
		18,528,027
(C) 信 託 報 酬 等	△	36,704,750
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)		169,600,065
(E) 前 期 繰 越 損 益 金		481,804,757
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金		112,388,917
( )	(	166,655,427)
( )	(	54,266,510)
(G) 合 計 (D + E + F)		763,793,739
(H) 収 益 分 配 金	△	27,083,305
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)		736,710,434
		112,388,917
( )	(	166,655,427)
( )	(	54,266,510)
		624,327,501
		5,984

< ( ) >  
 1,090,969,553  
 42,700,079  
 230,892,788

( 1) (B)  
 ( 2) (C)  
 ( 3) (F)

		13
	A	
	B	99,685,543
	C	166,655,427
	D	551,725,263
	E=A B C D	818,066,233
	F	902,776,844
1	G=E/F× 10,000	9,061.67
1	H	300
	I=F× H/10,000	27,083,305

■ 分配金のお知らせ

1	( )	300
---	-----	-----

5

( )

( )

( )

( )















■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017 4 26 )

(A) 資 産	1,640,731,378 円 34,701,916 1,595,617,650 10,411,812
(B) 負 債	5,240,543 3,231,471 2,008,296 95 681
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,635,490,835 674,872,627 960,618,208
(D) 受 益 権 総 口 数 1万口当たり基準価額 (C / D)	674,872,627 口 24,234 円

■ 損益の状況

( 2016 4 27 2017 4 26 )

(A) 配 当 等 収 益	24,491,463 円 24,564,451 315 73,303
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	196,772,394 262,790,350 66,017,956
(C) 信 託 報 酬 等	△ 19,781
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	221,244,076
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	957,533,598
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	38,298,748
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 256,458,214
(H) 合 計 (D+E+F+G)	960,618,208
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	960,618,208

< ( ) >  
 1. 847,781,493  
 32,985,826  
 205,894,692  
 2. 674,872,627

( 1 ) (B)  
 ( 2 ) (F)  
 ( 3 ) (G)